

- ○日本社会は、戦後の「高度」経済成長の一方で 国民生活/福祉は先進国でも下位状況に留ま り、地域も公害・過疎や高齢化・都市過密化な どを含めて格差・貧困が拡大しています。
- ○市場競争や集権型・大企業優位の政治の中で、 現実には様々な矛盾/特に女性・子ども・老 人など社会的弱者の困難性が加速しており、 地球環境対策と併せ人間本位の市民社会形成 が待ったなしの21世紀的テーマです。
- ○これら各分野の現場状況や専門家分析を報告 しながら打開方向を共有していくような場 =「講座」を企画しました。

*日本国憲法: 悲惨な第二次 世界大戦後、戦争放棄・国民 主権・基本的人権を柱に制定

講座:今後(第5回)予定

シリーズ~「私たちの《人権》を問う!」

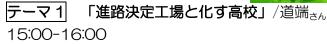
・テーマ 1) 「エネルギーの民主化」 (予定) 2) 「マイノリティ/

〔北海道発・民主主義の提言〕

をちの《基本的人権》を聞う!

~憲法の理念* 三原則の今、北海道・札幌での実際と民主的取り組み~

- ■日時 2022年 7月23日(土) 13時:受付、13:30~16:30
- ■プログラム *テーマ毎に小休止 13:30 開会、趣旨説明、紹介 13:50-14:50



テーマ 2 「父親の子育てとジェンダー」/吉岡さん 16:10-16:25

全体交流(or 主催者·会場説明)

16:30- 閉会、アンケートなど

- ■アフター 希望者交流タイム (軽飲食代;500円) 16:45-18:00 講師補足、参加者意見交換など 〈会場〉 北海道自由が斤学園月寒センター:住所下記 *本施設は自然エネルギー導入を導入した《エコハウス》です

- ●講師プロフィール
 - *道端 剛樹(どうば たけき)さん 小樽市出身、道立高校理科教諭~仮説実験授業 実践や「ほんわか」した学級経営などを傾注 古平・恵庭北高校経て北海道高教組書記次長
 - *吉岡 亜希子(よしおか あきこ)さん 北海道文教大学人間科学部子ども発達学科/教授 父親ネットワーク北海道/事務局長~「シングルフ ァーザーハンドブック I編纂、さっぽろ子育て NW/役員
- ●進行 主催者スタッフ
 - 議事は概ね 45-50 分のレポート+10-15 分程度質疑
 - ・全体終了後、希望者にて交流タイム(18 時終了)
 - ・録画し後日希望者にご案内する予定です。
- 〈会場〉 定員 30 名、状況をみながら衛生管理を励行。 常備/空気清浄機・加湿器・換気消毒+アクリル板・マウスガード等

主催

■申込み

NPO 法人 北海道地域·自治体問題研究所(道地域自治研)

(共催)

〒062-0901 札幌市豊平区豊平 1 条 8 丁目 1-21 野村ビル 12011-837-8261、FAX837-8262 認定 NPO 法人 北海道自由が丘学園・ともに人間教育をすすめる会

〒062-0051 札幌市豊平区月寒東1条15丁目5-11 阪011-858-1711、FAX858-1333

上記「自由が丘学園/月寒センター」3階、地下鉄東豊線「福住駅」4番出口から徒歩8分 ■会 場

> 上記主催先、7月15日まで: 恒又は FAX にて、「自由が丘」メール: codmokan@agate.plala.or.jp 費用:資料代 ¥500円、駐車場はありません。(近隣有料 or 福住駅ヨーカドー/パーキング)

-2022 年 9月17日(土)13:30-16:30